

口腔修復系診療科 咬合修復科

外来 診療棟C棟 5F 連絡先 022-717-8364

ホームページ <http://crbr.dent.tohoku.ac.jp/index.html>



科長
江草 宏 教授

主な対象疾患

- 歯牙欠損による咀嚼障害や審美障害
- 齲蝕
- 歯牙破折
- 咬耗症
- 歯科金属アレルギー

診療内容

咬合修復科では、感染除去の徹底とエビデンスに基づいた補綴設計、綿密な咬合管理を実践することで、歯の喪失をこれ以上拡大しない補綴治療を追及しています。補綴治療全般を行っていますが、特色ある診療として歯周補綴治療、審美補綴治療、歯科金属アレルギー患者の補綴治療等に積極的に取り組んでいます。補綴治療の精度・審美性を追求するとともに、生体反応と予知性を考慮した歯科材料・補綴装置の選定をMinimal Interventionの概念に基づいて実践することにより、専門性の高い補綴治療の提供に努めています。

当科ではデジタル歯科医療を積極的に導入し、ジルコニアなどのセラミックスやコンポジットレジンによるメタルフリー補綴治療を推進しています(図1)。メタルフリー補綴治療には、材料の選定や接着技術など高い専門性が求められます。長年蓄積した臨床データと最新の学術情報を治療技術向上にフィードバックし、メタルフリー補綴治療の長期的予後を高めるように努めています。メタルフリー補綴治療の一環として、大白歯のCAD/CAM冠や平成30年度より保険収載された高強度硬質レジンブリッジ治療にも積極的に取り組んでいます。後者はグラスファイバーで補強することで、コンポジットレジンブリッジを臼歯部に応用可能にした治療です(図2)。適応条件を満たせば、メタルフリー臼歯部ブリッジ治療を保険診療で提供することができます。

診療体制

新患受付は毎週火曜日と金曜日の8時30分から11時00分となっております。初回は予診による基本診査と担当医の決定、応急的処置を主に行います。初回以降は、担当医との予約制となります。予診医による急患対応は、月曜日から金曜日の8時30分から11時00分まで、他科と分担して行っています。

得意分野

- メタルフリー補綴治療
高強度硬質レジンブリッジ治療やCAD / CAM冠による臼歯部の歯冠修復治療、ジルコニアやニケイ酸リチウムガラスセラミックスを用いた審美補綴治療を推進しています。
- 従来のクラウン・ブリッジ治療に高い専門性を加えた治療
Minimal Interventionの概念に基づく接着ブリッジや短縮歯列の概念による補綴治療、積極的な感染除去を基本とした歯周補綴治療を数多く手がけています。また、歯科インプラントセンターと連携し、インプラント補綴治療にも積極的に携わっています。



図1 ジルコニアオールセラミック冠による上顎左右中切歯の歯冠修復例



図2 高強度硬質レジンブリッジ治療の例(左下⑥5④)

ご紹介いただく際の留意事項

- 新患受付日は毎週火曜日および金曜日となっております。